

第14回二十一世紀桜まつりを開催します

今年は6年ぶりに区民プラザの開催となります。また、多摩川沿いの「二十一世紀桜」を見に行けるようシャトルバスの運行を行います。

開催目的

多摩川のスーパー堤防化でガス橋流域の広がった堤防に、地域の協力を得て「二十一世紀桜」が植樹された。この二十一世紀桜の下、18の自治会町会、地域の各事業所、商店など様々な団体が協力して地域主体のまつりを開催することで、その取組みを通し地域が結束し絆を深め、矢口地区の地域力向上を図る。

日時

令和7年3月23日（日）午前10時から午後3時

場所

大田区民プラザ

主催

大田区矢口地区自治会連合会/
二十一世紀桜まつり実行委員会

今年度の取組み

会場の変更

従来の会場である区民プラザが工事のため使用不可であったが、竣工完了したため区民プラザで開催する。本会場での開催は6年ぶりとなる。

各種団体の参加

イベント出展25団体、模擬店出店11団体、舞台出演15団体、フリーマーケット50店と計101団体が参加予定。

<主な出演団体>

イベント：キャノン株式会社、池上警察署、矢口消防署、国土交通省 関東地方整備局京浜河川事務所、J A東京中央矢口支店、大田観光協会、大田区都市計画課、鉄道・都市づくり課 等
模擬店：豊田屋、豆富司みしまや、ふくし食堂RIN、IZUMIEN CAFE 等
今回は区民プラザでの開催となるため、模擬店では下丸子・矢口エリアの飲食店が11店舗出店となる。

広報活動

東急多摩川線各駅にポスター掲示し、沿線住民、駅利用者などの参加を促進する。
また、デジタルサイネージ（本庁舎、特別出張所内）や大田区公式X、HP等デジタルコンテンツを活用した広報により、地域住民のみならず幅広い層への周知を図る。

